

# 広報 もりまち

5

月号

No.713

平成28年  
Morimachi  
Town Information  
2016



〈特集〉

いつまでも  
達者で暮らせる町に…2  
平成28年度の政策的予算を計上…4

〈注目記事〉

森この人・新消防団長に今村さん…12  
森町再発見・心和らぐ花のおもてなし…18

## ハウス茶園で新茶初摘み

茶農家若手で作る森町茶業青年部(永澤敬弘部長)と、茶商若手の森町茶業青年団(長田夏海団長)は4月11日、中川地内のハウス茶園で新茶の初摘みを行いました。本格的な新茶シーズンの前に、荒茶加工技術の研修が出来るようにと3年前から合同で取り組んでいます。この日は、森町キャンペーンガールの永田歩美さんも茶娘姿で参加し、もえぎ色に染まる色鮮やかな新芽を丁寧に摘み取りました。(関連記事8ページ)

もえぎ色の新芽を一芯三葉で丁寧に手摘みする茶業関係者たち



# いつまでも達者で暮らせる町に

「高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画」



会話やゲームなど楽しい一時を過ごすことで介護予防を図る「さわふれクラブ」の参加者たち

「地域包括ケアシステム」という言葉をご存じですか？  
 現在、わが国は急速な少子高齢化社会に直面しています。  
 今後一層の高齢化が見込まれるなか、高齢者が住み慣れた  
 地域で安心して自立した生活を継続できるよう、地域の包括的  
 な支援やサービスの提供体制「地域包括ケアシステム」の構築  
 が求められています。

■問い合わせ先 森町地域包括支援センター ☎051-6341

## 計画の基本理念

町では、高齢者のあるべき姿を定め、その実現に向けて取り組むべき高齢者福祉および介護保険事業の方向性を示す「高齢者福祉計画・第6期介護保険計画」を策定しています。計画期間は平成27年度から29年度までの3年間で、本計画では、人と人との交流を促進することにより、高齢者がいきいきと元気で達者で暮らせる社会を目指し、基本理念として「いつまでも達者で暮らせるまち森をめざして」を掲げています。

## 切れ目のない支援体制を地域全体で作る

平成28年4月時点で森町の

高齢化率は30・9%。平成30年には、団塊の世代が75歳以上となるなど一層高齢化が進み、高齢化率は38・0%になると予測されています。

こうした中では、高齢者自身が地域を支える役割を担い、住み慣れた地域で支え合いつながりながら、自立した暮らしを継続できるように、高齢者の「自助」を支える「互助」「共助」「公助」を軸とした、安心して暮らせる社会づくりが求められています。今後は、医療・保健・介護・福祉の関係機関の連携を深めつつ、介護予防や日常生活支援を含めた体制が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築を進めていきます。

## 計画の基本目標

本計画では、基本理念を元に3つの基本目標を掲げ、推進していきます。

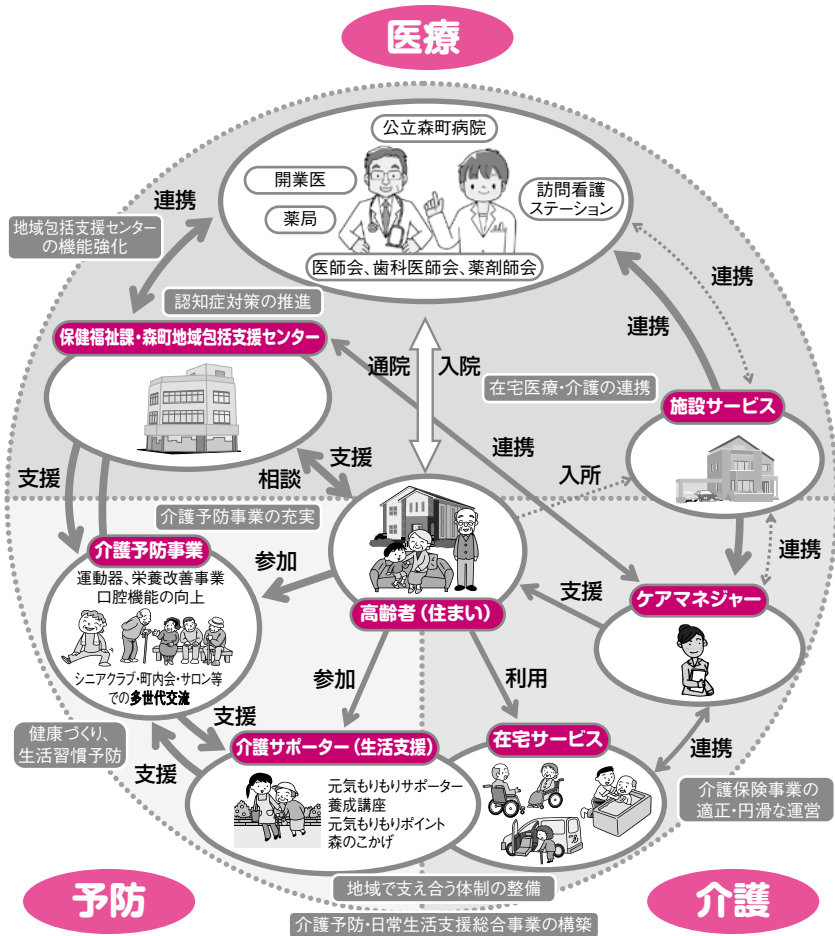
### ①人と人とのつながり交流を通じて、達者で暮らせるまち

高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らしていくためには、多様な人々との交流が重要です。性別や年代にとらわれない、世代間交流を促進する場の提供に努めます。また、介護・医療関係者、地域組織やボランティア・NPO・事業者・行政等が連携し、支え合い活動の支援を進めます。

●具体例：生活支援コーディネーターなど



# 森町の地域包括ケアシステムのイメージ



## 生活支援コーディネーターから一言



高野一利さん  
(大鳥居)

生活支援コーディネーターは、地域支え合い推進員とも呼ばれています。地域のお困り事を拾い上げ、ボランティアグループの協議体を作ることが役割です。これから3年をかけて、意志のある人達と手を携えながら、地域の支え合いの輪を作っていきますので、町民の皆さんのご協力をお願いします。

### ②健康でいきいきと達者で暮らせるまち

いつまでも健康で暮らせるよう、生活習慣病予防と疾病の重症化予防を推進します。公立森町病院と連携し、地域の健康づくりを推進したり、町民自身が主体的に生活習慣を改善し、健康増進に取り組むよう、健康教育や健康相談を実施していきます。

● 具体例：他職種合同カンファレンスなど

### ③介護予防を通じていつまでも自立し、達者で暮らせるまち

高齢者が要介護状態にならないよう、また、支援が必要な高齢者がさらに状態が悪化することを防ぐため、効果的な介護予防事業を推進していきます。予防が必要な高齢者

を適切に把握するとともに、新たな参加者を増やすため、事業の周知に努めます。また高齢者自身が地域の担い手として活躍できるように、地域でのサポーターの養成や、ボランティアの養成に努め、高齢者が地域で活躍できるように支援していきます。

● 具体例：100サロン、元気あつぷ運動教室、さわふれクラブなど

## 地域包括ケアシステムの実現にむけて 本年度実施する事業

### ①在宅医療・介護連携推進事業

3,146千円

医療と介護の両方が必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるように、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療と介護の連携を推進します。

(地域ケア会議の開催、相談支援コーディネーターの配置、切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築ほか)

### ②生活支援体制事業

2,393千円

ひとり暮らし高齢者や認知症の高齢者が増加する中、生活支援の必要性が増大しているため、ボランティアやNPOなどと連携しながら多様な日常生活上の支援体制の強化を図ります。

(生活支援コーディネーターの配置、協議体の設置準備など)

### ③認知症総合支援事業

554千円

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けるために、認知症の人やその家族に早期に関わり、必要な医療や福祉および生活支援サービスにつながる支援体制づくりを推進します。

(認知症地域支援推進員の設置、認知症ケアパス作成など)



一般会計に政策的経費を計上

総額は

※当初予算に補正予算を加えた金額

71億6,546万円



今年10月から未就学児の医療機関受診時の自己負担の無料化に取り組みます。  
(写真：もりの保育所でのびのびと過ごす幼児たち)

「遠州の小京都・森町」まるごと「心とらび町」  
実現のための3つの柱

先月号でお知らせした当初予算の62億4,900万円に、このほど9億1,646万円の補正予算を追加しました。これは、当初予算が町長選挙に伴い経常的経費を主体とする骨格予算編成となっていたためで、太田町長となり、政策的経費を肉付け計上したことによるものです。  
今月号では、総額71億6,546万円となった一般会計予算のうち、太田町長のマニフェストに基づく政策的な事業の概要をお知らせします。

1 人口減少に立ち向かう

●子ども医療費助成事業

(333万円・拡充)

結婚・出産・子育て支援の充実を図るため、今年10月から子ども医療費助成事業を拡充し、受診頻度の高い小学校入学前の乳幼児における通院医療の自己負担無料化を実施します。

●天方小屋内運動場耐震補強事業

(9,491万円)

子育て環境整備の一環として、天方小学校体育館の耐震補強工事を行います。これにより、子どもたちの安心・安全な「学びの場」を確保し、あわせて地域の避難所としての防災機能の強化を図ります。

●地域おこし協力隊活動事業

(235万円・新規)

地域外の人材を受け入れ、地域協力活動を通じて、その定住・定着を図るとともに、地域力の維持・強化を図ることを目的とした「地域おこし協力隊」の隊員を募集し、その活動を支援します。

●空き家等実態調査

(480万円・新規)

近年課題となっている、空き家対策の推進のため「空き家等現況調査」を行います。この調査結果を基に、今後、特定空き家等への指定による対策や、空き家再生による活用等の推進を図り、移住促進等に取り組みます。

●町単独道路改良事業

(2億4,093万円)

一宮圃場6号線、一ノ瀬大久保線、鍛冶島・本村1号線、西組・上川原2号線、大洞院線などの道路改良のほか、戸綿杭瀬ヶ谷線の歩道設置工事などの生活道路の整備を行い、道路利用者の利便性向上と安全性の確保を図ります。



防災安全交付金を活用して総合体育館前の道路を整備しています(町道周智高校線歩道拡幅工事)



## 2 財源を確保する

●ふるさと納税推進事業  
(138万円・拡充)

インターネットによる「ふるさと応援寄付金」の受け入れ対応や、魅力ある町内特産品のPRにより、地域経済の活性化を図るとともに、森町ファンを増やすための「ふるさと納税推進事業」を推進します。

●内陸フロンティア推進事業  
(6,952万円)

森町内に進出または増築した工場に対し、用地取得費及び新規雇用にかかる経費を支援する「森町産業立地事業費補助金」交付要綱に基づき、ヤマハモーターエレクトロニクス株式会社と株式会社宮下製作所へ補助を行います。今後とも同補助金を活用して、優良企業の誘致を推進します。

●工業団地基盤強化事業  
(5,650万円)

中川下工業専用地域を分断している磐田用水に橋梁を添架し、幹線町道である広域農道から東名高速道路及び遠州森町スマートICへのアクセス向上を図ります。これにより、積極的な企業誘致を図るとともに、人口減少対策となる「働く場の確保対策」を推進します。

●林業振興事業  
(513万円)

しずおか林業再生プロジェクト推進事業など、国・県の補助制度を活用した間伐事業等に取り組み、森林の持つ公益的機能の回復や、林業振興と森林資源の活用を推進します。

## 3 人にやさしいまちをつくる

●遠州の小京都推進事業  
(611万円)

平成27年3月に策定した「遠州の小京都まちづくり基本構想」では、「継承する」「発信する」「もてなす」の3つの基本方針が提案されました。美しい景観や脈々と受け継がれる伝統文化などを守り、発信するため、今年度は「遠州の小京都まちづくり基本計画」を策定します。



大正12年に森町を訪れた地理学者・志賀重昂がこの地の風景の美しさに心を打たれ、森町を称える詩を読んだ「森町之賦」(森川橋のポケットパーク内)

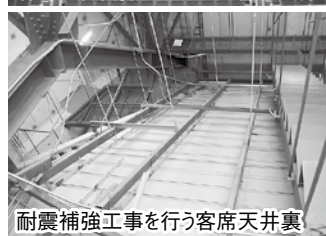
●地域公共交通検討調査事業  
(392万円・新規)

利用者の減少や多額の運行経費など、厳しい現状を抱えている公共交通の現状を把握し、課題を明らかにした上で、社会情勢の変化に対応した公共交通施策のあり方を検討します。また、本調査を通じて得られた情報を基に、通勤・通学や通院、買い物など日常生活に不可欠な社会・生活基盤として、森町にふさわしい公共交通網の再編に努めます。



●文化会館大ホール天井耐震補強事業  
(1,390万円)

森町の文化の向上と生涯学習の拠点施設として、また町民が様々な文化・芸能に触れ合う場として親しまれている森町文化会館大ホールの客席天井の耐震補強工事を行います。これにより、利用者の安全確保とともに、避難場所の機能維持を図ります。



■問い合わせ先  
役場企画財政課財政係  
055-9306

### 平成28年度一般会計の町民1人当たりの予算

**377,367円**  
【384,954円】

※金額は平成28年4月1日現在の人口(18,988人)で計算しています。  
※【 】内は27年度数値

### 町民1人当たりに使われるお金の主な内訳

※( )内は27年度数値

民生費	103,029円	(100,635円)
衛生費	52,857円	(53,812円)
教育費	50,920円	(43,252円)
総務費	43,156円	(44,639円)
土木費	39,302円	(35,333円)
公債費	34,129円	(32,152円)
消防費	29,493円	(53,586円)
農林水産業費	10,354円	(10,796円)
商工費	8,439円	(4,806円)





平成28年4月に発生した熊本地震により倒壊した家屋(静岡県提供)



熊本地震により倒壊したブロック塀(静岡県提供)

## 熊本地震、各地で甚大な被害 建物損壊、5県で9000棟を越える

平成28年4月14日午後9時26分に熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード6.5、最大震度7の地震が発生。その後も余震が相次ぎ、被害が拡大するなか、4月16日午前1時25分にマグニチュード7.3、最大震度7の本震が

発生しました。

この地震により多数の住宅が倒壊し、老朽化した倒壊家屋の下敷きになるなど49人が死亡(4月30日現在)しました。熊本県を中心に九州地方で全壊、半壊、一部損壊した建物は43558棟(5月1日現在)に上ります。

住宅が倒壊しなければ、助かったかもしれない命。耐震性が劣る住宅では、倒壊しない、倒壊しても人命を守る空間を残すように住宅を改修することが重要です。私たちが住む静岡県でも東海地震及び南海トラフ地震などの巨大地震の発生が予想されており、改めて地震への備えが必要です。

## 木造住宅の耐震補強工事等の補助を行います。

昭和56年5月以前(今から35年前)に建築された木造住宅は、旧耐震基準で建てられているため耐震性に劣り、東海地震等の大規模地震発生時に倒壊等の危険性が考えられます。町では、木造住宅の耐震化促進のための補助を行っており「木造住宅補強工事」の補助額は県内でトップです。この補助制度を活かしてわが家の耐震化に努めましょう。

問い合わせ・申し込み先 役場建設課都市計画係 ☎85-6322

### 耐震診断は無料、計画や耐震補強工事には補助金

#### ① わが家の専門家無料診断

- 対象 昭和56年5月以前に建築された木造住宅
- 内容 専門家による耐震診断を行います。
- 申込 窓口および電話で受付を行います。

#### ② 木造住宅補強計画の作成

- 内容 補強工事箇所や工事費用を検討して「補強計画」を作成します。
- 補助額 1戸につき最大で**14.4万円**を補助

補助額は県内トップです

#### ③ 木造住宅耐震補強工事

- 内容 ②の「補強計画」の作成に基づき、「耐震補強工事」を実施します。
- 補助額 一般世帯…1戸につき最大で**90万円**を補助  
 高齢者等世帯…1戸につき最大で**110万円**を補助

### ブロック塀などの撤去及び改善の補助制度について

#### ④ ブロック塀などの撤去

- 内容 道路に面した4段以上のブロック塀の撤去
- 補助額 「業者の見積額」と「基準額(8,900円/m)×ブロック塀の長さ」とを比較し、いずれか少ない額の1/2以内を補助します。1敷地につき最大で10万円

#### ⑤ ブロック塀などの改善

- 内容 県道袋井春野線および県道掛川天竜線に面した4段以上のブロック塀の改善
- 補助額 「業者の見積額」と「基準額(38,400円/m)×ブロック塀の長さ」とを比較し、いずれか少ない額の1/2以内を補助します。  
 安全な塀……1敷地につき最大で**25万円**  
 生け垣……1敷地につき最大で**10万円**



申し込みはお済みですか？

特定健診・がん検診を受けましょう！

問 役場保健福祉課保健スタッフ ☎85-6330

健康づくりは、健康診査を受け、自分の健康状態を知ることから始まります。

健康診査を受ける機会のない人は、町の健康診査をご利用ください。

■集団健診

**実施日** 7月26日(火)～8月8日(月)  
※日曜日を除く

**実施医療機関** 聖隷予防検診センター  
ター検診車

**会場** 三倉総合センター、森町総合体育館

■個別健診

**実施期間** 平成28年6月～平成29年1月

**実施医療機関** 聖隷予防検診センター、聖隷健康診断センター、公立森町病院、家庭医療クリニック、J A生活習慣病検診、J A共済ドック(特定健診、乳がん・子宮頸がん検診)

※特定健診のみ実施

町内開業医、聖隷袋井市民病院、袋井市の一部医療機関

項目	対象年齢	
特定健診	森町国保の39～74歳	
基本健診	38歳以下	
後期高齢健康診査	75歳以上	
がん検診	胃がん検診	39歳以上
	大腸がん検診	
	胸部検診	
	前立腺がん検診	40歳以上偶数年齢
	乳がん検診	20歳以上偶数年齢
子宮頸がん検診	20歳以上	
腹部エコー検診	40歳以上	
骨密度検診	39歳・40歳以上過去未受診者	
肝炎ウイルス検診		

- 対象年齢は平成28年4月1日を基準とします。
- がん検診は対象年齢以外でも全額自己負担で受けられるものがあります。



詳しくは、3月15日に全戸配布した「平成28年度森町健康診査のご案内」をご覧ください。

町の健康診査をご希望の人は、保健福祉課保健スタッフまでご連絡ください。

新しい保健委員さんを紹介します

問 役場保健福祉課保健スタッフ ☎85-6330

4月22日、森町保健委員会総会を開催し、町とのパイプ役となつて地域の健康づくりをサポートとする新しい保健委員さんを委嘱しました。任期は2年間で次の皆さんです。



太田町長から委嘱書を受け取る新保健委員

●三倉地区

(敬称略・カッコ内は担当地区)

- 中野 節子 (黒田)
- 古澤 千子 (三倉・中村)
- 楠 安子 (上野平・木根)
- 大屋 かつ枝 (大河内)
- 北谷 貞子 (大久保)
- 小田 栄子 (中野・乙丸・大府川)
- 鈴木 八千代 (田能・舟場)
- 天方地区**
- 藤川 茂 (大鳥居・問誌)
- 吉筋 まち子 (黒石・葛布)
- 渡邊 久子 (西俣)
- 瀧下 りつ子 (鍛冶島・亀久保・嵯塚)

●森地区

- 広谷 眞理子 (城下上)
- 金子 壽美子 (城下下)
- 向井 幸子 (川向・赤松・川久保・本丁)
- 小野 るみ子 (明治町・開運町)
- 岩附 志保子 (新町・仲横町)
- 竹下 恵子 (本町・川原町)
- 倉見 洋子 (栄町中)
- 岡山 知江子 (栄町上・下宿)
- 鈴木 貞美 (大門)
- 渡邊 千恵 (西幸町)
- 大隅 清美 (向天方上・下)
- 岡野 式子 (南町・促進森)
- 中根 正子 (橋・大上・薄場)
- 一宮地区**
- 石橋 ますみ (米倉)
- 内藤 京子 (大久保)
- 御厨 裕子 (片瀬・谷崎)
- 宇野 照子 (赤根)
- 大場 俊子 (宮代西・東)
- 園田地区**
- 内藤 妙子 (草ヶ谷)
- 大場 満子 (円田)
- 松村 康子 (谷中)
- 伊藤 初代 (中川上)
- 飯田 みさ子 (牛飼・中川下)
- 飯田地区**
- 衣笠 壽代 (市場)
- 村松 一江 (下飯田)
- 梅澤 祐子 (中飯田・上飯田・若宮)
- 鈴木 純子 (西組・東組・城北)
- 江本 百合枝 (鴨谷・梶ヶ谷・福田地)
- 山本 初子 (戸綿)
- 鈴木 好恵 (北戸綿・南戸綿)



## 大会運営を支えた 地元に感謝



目録を受け取った太田町長(右)たち

## 各自自治体に 100万円を寄付

3月31日から4日間、葛城ゴルフ倶楽部で開催された「ヤマハレディースオープン葛城」で、地元の理解と協力により円滑な大会運営が行えたとして、関係自治体に100万円ずつが寄付されました。

大会副会長の柳弘之ヤマハ発動機社長が、静岡県・浜松市・磐田市・掛川市・袋井市・森町の各自自治体に目録を手渡し、太田町長も受け取りました。期間中は、延べ1,500人の公募ボランティアが大会運営をサポートしました。贈られた寄付金は、地域スポーツの振興に役立てます。

## ライオンズクラブが 「黄色い帽子」贈呈

森町ライオンズクラブ(鈴木康之会長)は4月4日、教育委員会を訪れ、町内の新入学児童137人に贈る「黄色い帽子」の目録を比奈地敏彦教育長に手渡ししました。通学途中の交通事故防止の願いを込めて、昭和44年から毎年続けている活動です。鈴木会長は「目立つ色の帽子でピカピカの一年生が色々な意味で安全に守られることを願います」と目録を手渡すと、比奈地教育長は「全国各地で登下校時の痛ましい事故が相次いでいますが、黄色い帽子を被ることで、児童自らが安全意識を高めることにつながります」とお礼の言葉を述べました。



教育長に目録を手渡す鈴木会長(中央)と小澤幹事

## 新茶シーズン到来 「遠州森の茶」ブランドをPR



町長から表彰を受ける本多さん

## 茶業者大会を開催

森町茶業振興協議会は4月13日、第37回森町茶業者大会を文化会館小ホールで開催しました。会長の太田町長は「茶の生育は例年よりも若干遅めで推移しているが、今年も新芽生育に適した気象条件となるよう期待する。他の産地に先駆けて整備した森の茶研修センターを活用し、荒茶加工技術のレベル向上、次代を担う生産者・茶商の研修の場として利用していただき、森の茶のブランド力強化につなげてほしい」とあいさつ。大会では、優良生産者の表彰や本年度事業計画案の承認を行い、

茶業振興への決意を新たにしました。

被表彰者は次のとおり

【第37回森町荒茶品評会】

ハサミの部／優等 本多利吉

／1等 花島園

【第36回森町茶園共進会】

成木園の部／優等 栗田俊助

／1等 早馬博行

更新園の部／優等 伊藤忠男

／1等 山本孝之

初摘み茶を丹精こめて  
荒茶に仕上げる

大鳥居地区の「森の茶研修センター」で4月11日、初摘み茶の製茶が行われました。荒茶加工技術のレベル向上を図り、茶品評会への出品を増やして「森の茶」の知名度向



荒茶加工に取り組む永澤部長(左)たち



摘み取った生葉の状態を確認する若手茶農家たち

上を目指す同施設は、若手茶農家たちの交流研修の場となっています。

荒茶加工を行った生葉51kgは、中川地内のハウス茶園で摘み取られ、すぐにセンターに運ばれたもの。新茶シーズンを迎える前に、荒茶加工の研修が出来るようにと森町茶業青年部(永澤敬弘部長)が3年前から取り組んでいます。部員たちは、蒸し・揉み・乾燥などの製造工程を確認しながら丁寧に荒茶に仕上げました。この日、製造された新茶は森町茶業者大会でふるまわれたほか、小國神社にも献上されました。



森町交通安全対策委員会は4月12日、春の全国交通安全運動(4月6日~15日)にあわせ、後部座席を含めた全ての座席でのシートベルト及びチャイルドシートの着用を促す「オールシートセーフティ作戦」を実施しました。交通安全協会森地区支部役員や安全運転管理協会役員らが、町内8箇所のガソリンスタンドを訪問し「お客さんにシートベルト着用の呼び掛けをお願いします」と従業員らに啓発用のチラシやティッシュなどの啓発品を手渡しました。役員らは「後部座席の着用率はまだ低い。少しの距離でも、全ての座席での着用を習慣にしてほしい」と話していました。



従業員に協力を呼び掛ける役員たち

すべての座席でシートベルト着用を



太田町長(左)に提言書を手渡す森町防災ネット協議会メンバー

森町防災ネット協議会(松下信義会長)は、先月発生した「熊本地震」の状況を踏まえ「災害時におけるICT活用についての緊急提言書」を太田町長に手渡ししました。松下会長は「熊本地震では余震が相次ぎ、情報が伝わりにくい中、ツイッターやフェイスブックで情報を得ることが出来た。災害時の情報発信・収集への心構えが行政・町民ともに大切」と語り「災害時は行政からインターネットを通じて正確な情報発信と、LINE環境の整備を望みます」と訴えました。太田町長は「提言書については、若手職員を中心に構成するICT活用検討会で検討させていただきます」と述べました。

災害時におけるICT活用を

## 新しい町内会長さん よろしくお祈りします

平成28年度の各町内会長は、次の皆さんです。今後1年間、地域の取りまとめ役、そして行政とのパイプ役として活動していただきます。

なお、4月14日の森町町内会長連絡協議会理事会において、連絡協議会会長に濱田 悟さん(東組)、副会長に原田進啓さん(宮代東)・村松幸範さん(中川上)が選ばれました。

◎は各地区の会長、○は同副会長です。(敬称略)

町内会名	町内会長名	鍛治島	小倉 芳雄	南 町	山本 富夫	中川上	◎村松 幸範
<b>【三倉地区】</b>		亀久保	朝田 秀之	大 門	森下 潤一	中川下	安間 和義
黒 田	生駒 信行	嵯 塚	森下あい子	向天方下	藤井 利男	牛 飼	村松 明
三 倉	鈴木 勝	<b>【森地区】</b>		向天方上	◎鈴木登美夫	<b>【飯田地区】</b>	
中 村	高橋 均	城下上	石川 隆夫	橋	鈴木 惠三	市 場	笠原 藤男
上野平	◎赤坂 幸彦	城下下	戸塚喜未夫	薄 場	中村 一美	下飯田	相羽 祐介
大河内	大屋 哲治	赤 松	○岡野 豊	西幸町	山本 隆	中飯田	杉山 秀彦
木 根	松下 文男	川 向	皆田 建一	促進住宅森	井口 功夫	上飯田	山本 令次
舟 場	花島 要一	本 丁	村松 達良	<b>【一宮地区】</b>		東 組	◎濱田 悟
乙 丸	山口 一明	開運町	平出 廣康	米 倉	中村 剛敏	西 組	栗林 計
大府川	藤塚 伸二	川久保	鈴木 博史	大久保	○天野 順啓	城 北	西尾 唯男
中 野	○高松 和宏	大 上	花嶋 久治	片 瀬	高木 正夫	若 宮	松下清太郎
大久保	小川 米治	明 治 町	岡本 竹久	赤 根	小池 勝信	梶ヶ谷	山本 幸雄
田 能	濱井 義直	新 町	米元信一郎	谷 崎	岡本 静	鴨 谷	松下 信義
<b>【天方地区】</b>		仲横町	柏田 優司	宮代西	高木 工	福 田 地	相羽 正彦
大鳥居	中村 益雄	本 町	高林 滋	宮代東	◎原田 進啓	戸 綿	鈴木 勝久
葛 布	吉筋 忍	川原町	松浦 正志	<b>【園田地区】</b>		北戸綿	渡邊 洋豊
西 俣	◎竹下太可史	下 宿	○岡山 信一	草ヶ谷	小澤 芳巳	南戸綿	○山本 豊
黒 石	森田 章司	栄 町 上	友田 昌宏	円 田	田中 秀司		
問 詰	○高木 信行	栄 町 中	柴田 克己	谷 中	○村松 久雄		





ホタルの幼虫を放流する子どもたち

## もりもり ホタルの飛び交う里に

向天方ホタルの会は3月21日、太田川堤防沿いなど向天方地内の2箇所ではホタルの放流会を開き、同会メンバーや向天方子ども会から20人が参加しました。昔のようにホタルが飛び交う光景を取り戻そうと15年前から行っています。この日は、会員が育てたゲンジボタルの幼虫850匹を用水路と新沢川に放流し、子どもたちは「きれいなホタルになってね」と再会を楽しみにしていました。同会では、5月下旬から6月初旬に放流したホタルの鑑賞会を行う予定です。



ていねいにトイレを磨き上げる生徒たち

## もりもり トイレ清掃で心も磨く

平成18年度から「静岡県一きれいな学校」を目指している泉陽中学校は4月17日、天方小学校と天方幼稚園のトイレ清掃ボランティアに取り組みました。「森町トイレ掃除に学ぶ会」の指導により、以前からトイレ清掃に取り組んできた2・3年生が1年生に清掃のコツを伝授。「トイレを磨いて心も磨く」の信念のもと、素足になった生徒・教師たちは、素手で濡れたタワシやスポンジを手に取り、便器や壁、床などをていねいに磨き上げました。



小國神社 五番「太平楽」



小國神社 三番「蝶の舞」



小國神社 太平楽一人舞



天宮神社 十一番「納管利」

## もりもり 安泰を願い「十二段舞楽」奉納

国指定重要無形民俗文化財に指定されている「十二段舞楽」が天宮神社で4月2日と3日、小國神社で16日と17日の両日、奉納されました。天下泰平や無病息災を願う両神社の舞楽は、左右一対を成すとされており、それぞれに一番「延舞」から十二番「獅子」までを古式ゆかしく奉納しました。訪れた見物客たちは、地域の子どもたちや氏子青年たちの勇壮華麗な舞に熱心に見入っていました。



天宮神社 十三番「獅子」





照明が消えた暗闇の中をゆっくりと進むご神体

## もり もり 谷崎天神社で仮殿遷座祭

一宮地区の谷崎天神社で4月23日夜、本殿から仮殿にご神体を遷す「仮殿遷座祭」が行われ、崇敬者ら70人が参列しました。傷みが目立つ本殿・拝殿・覆殿の新築・修復のために行われたもので、照明が消された闇夜に「オー」という神職の警蹕(けいひつ)の聲が響くなか、本殿から運び出されたご神体を絹垣(けいゐり)で覆い隠しながらゆっくりと進み、仮殿となる社務所に安置されました。ご神体を仮殿から本殿に遷す「本殿遷座祭」については、今年10月の同神社の例大祭前に行う予定です。



歴史的町家・旧種茂家前のにぎわいのようす

## もり もり うらかな春の町並みを堪能

「第22回町並みと蔵展」が4月2日と3日、森町中心市街地で開催され、多くの来場者で賑わいました。町おこしグループ「遠州木三の里連」と静岡文化芸術大学大学院が主催するイベントも今回で22回目。格子窓の旧家や重厚な造りの土蔵が開放されたほか、通りでは木工品や手作りの衣服など約100の模擬店が並び、名物・石松最中の実演販売などが行われました。来場者たちはのんびりと散策しながら、風情が残る町並みを堪能していました。



アマゴの稚魚を放流する飯田幼稚園の園児たち



▲放流したアマゴの稚魚

## もり もり アマゴ大きくなあれ!

太田川漁協(山本俊康組合長)は4月11日、太田川やその支流にアマゴの稚魚1万匹を放流しました。飯田・三倉地区では放流会も行われ、飯田幼稚園児や三倉小児童、「これからの三倉を考える会」の会員らも300匹ずつ放流しました。参加者らは「きれいな川で大きくなってね」と声を掛けながら放流し、河川愛護への意識を高めました。



放流に参加した三倉小児童たち



小学生の読書感想画を見る図書館利用者

## もり もり 図書館で小学生読書感想画展

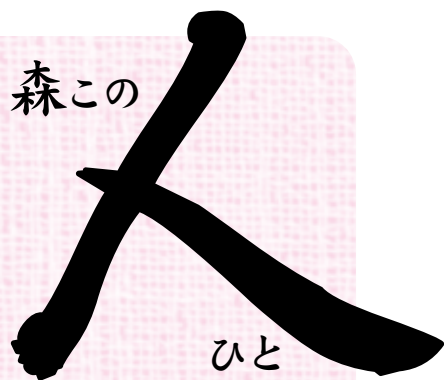
図書館では「こどもの読書週間」に合わせ、町内小学生読書感想画展を4月23日から5月12日まで館内で開催しました。これは子どもたちに読書の喜びや楽しみを感じてもらい、図書館に親しんでもらおうと開催されているものです。子どもたちが『ワニくんとパーティーにいったんだ』『長ぐつをはいたネコ』などの本を読んで感じたことを自由に描いた、個性あふれる作品57点が展示され、図書館を訪れた人は興味深そうに鑑賞していました。





## 第21代目 森町消防団長 まさのぶ 今村 全伸さん (米倉)

平成13年4月、森町消防団第3分団(一宮)に入団。周囲からの信望を得て、平成23年4月から本部役員に。副団長を3年務めたのち、今年4月から消防団長に就任。40歳



# 「地域のための消防団」について

## 森町の安心・安全を守ります

4月から森町消防団長に就任された今村全伸さんに消防団活動の抱負などを伺いました。

### ☆団長就任に

あたっての決意は

森町が大好きで、町のために何か出来るのであれば協力したいと思っていました。5年前に本部役員になって消防団全体のことを考えるようになり、団長を引き受けようとして決意しました。入団当初から歴代団長の姿を見て、消防団の課題に目を向けてきたので、団員確保など5年後、10年度を見据えた活動に取り組んでいきたいと思っています。

訓練を厳しくしないと実際の活動で何も出来ませんが、そればかりだと団員の仕事にも影響が出るため、消防団活動の充実と団員の負担軽減の両立について、本部役員会でも日々模索しているところです。団員全員が目的意識を持ち、短時間でも集中して取り組むことが出来れば、訓練時間は短縮できると思っています。

### ☆これまでの

活動の思い出は

地域の人から「消防、お疲れさま」など声を掛けられたり、自分と年齢が離れている先輩や後輩、森町の他地区の人との繋がりができました。また、一宮地区で昼間の火災が発生し、出動できる団員が少ない時に、地元の人達が率先して交通整理などの後方支援をしてくれたことがありました。地域の人の理解や支えは、何よりも嬉しいです。

### ☆団員たちに望むことは

まず、消防団員であることを常に自覚することが大事です。活動服や法被を着ている時はもちろん、普段の生活でも、町民の皆さんから注目を浴びていきます。社会人として恥ずかしくない行動をとってください。



▲入退団式での今村新団長

### ☆町民の皆さんへひとこと

地元の期待に応えられる頼もしい消防団であるよう、本部・分団が一丸となって森町の安心安全を守っていきますので、今後とも団活動へのご理解をよろしく願います。

「消防団活動は大変な面もありますが、サラリーマンの人であっても充分活動が出来ます」と語る今村団長。仕事や趣味を続けながら、団活動との両立が出来るように森町消防団では活動内容を工夫しているそうです。スポーツが大好きな今村団長も、ライフワークとして森町スポーツ推進委員を15年間続けています。家庭では、4人のお子さんを持つ優しいお父さんです。



# 消防団入退団式

～決意新たに/愛する森町を守る～

森町消防団の平成28年度入退団式が4月3日、文化会館大ホールで行われ、新入団員34人などに辞令の交付と、満期退団者32人への感謝状が贈呈されました。式典では、退団者を代表して前団長の野口雅人さんが「消防団員にならなければ出会えない多くの仲間ができ、多くの人に支えられた」と挨拶しました。森町消防団は5分団編成で、今村新団長のもと389人体制で消防防災活動をスタートします。

今年の役員さんは、次のとおりです。(敬称略)

- |         |      |       |      |      |
|---------|------|-------|------|------|
| 〔団長〕    | 今村全伸 | 〔分団長〕 | 第1分団 | 及川勇人 |
| 〔副団長〕   | 森田勇氣 |       | 第2分団 | 山崎満春 |
|         | 山本真充 |       | 第3分団 | 天野紘和 |
|         | 太田弘行 |       | 第4分団 | 西尾 享 |
| 〔指導本部長〕 | 富山英巳 |       | 第5分団 | 七戸孝一 |
|         | 榊原雄太 |       |      |      |
|         | 天野元文 |       |      |      |
|         | 鈴木隆裕 |       |      |      |
|         | 濱田雅之 |       |      |      |
| 〔本部長〕   | 柴山良太 |       |      |      |
|         | 村澤義登 |       |      |      |
|         | 河口 誉 |       |      |      |
|         | 加藤孝尚 |       |      |      |
|         | 鈴木弘敏 |       |      |      |
|         | 相羽大輔 |       |      |      |



新入団員を代表して宣誓する鈴木悠太さん



入退団式の様子



退団者を代表してあいさつする野口雅人前団長

## 病院 だより+

### 初診予約ができます

公立森町病院 ☎85-2181

初診で診察を希望する人の診療日時の予約ができるようになりました。予約できる診療科は、内科、外科、整形外科、小児科です。希望される人は、電話でお申込みいただくか、直接病院の初診受付の窓口で予約してください。

健診・人間ドックで健康診断結果が「治療が必要」・「精密検査が必要」となった人は、初診予約をしていただくと待ち時間が少なくなります。

なお、すでに予約が一杯ご希望どおりに予約をお受けできないことがあります。予約された場合でも当日の診察の状況によりお待たせする場合がありますことをご了承ください。



#### 予約専用電話

☎0538-85-0270

(受付時間：平日8時15分～17時)

## 病院友の会

### 第6回定期総会開催

発足して6年目を迎えた病院友の会の定期総会が4月23日、森町総合体育館「森アリーナ」研修室で開催されました。

総会には、太田町長や森町病院の中村院長、浜松医大の山岡特任教授が出席し、この日集まった60人以上の会員の前で、これまでの友の会の活動を称えて祝辞を述べました。

総会后、菊川市家庭医療センター指導医の津田修治先生が、「私の最期はわたしが決めたい」と題して、終末期の生き方を前もって文書で残す「事前指示書」についての講演を行いました。関心を持って来られた80人以上の参加者は、事前指示書に対する理解を深めた様子でした。



グループディスカッションをする参加者



健康・医療 6月

夜間・休日救急

公立森町病院 ☎85-2181

家庭医療クリニック巡回診療

☎85-1340  
三丸会館(三倉大久保)  
24日(金)9:00~11:00受付

健康講座・講演会など

●歯周病検診(要申込)

16日(木)13:30~15:30

所 保健福祉センター

問 保健福祉課保健スタッフ☎85-6330

●森町病院友の会三倉地区地域懇談会「認知症を知ろう」

18日(土)19:00~

所 三倉総合センター

問 森町病院管理課☎85-2181

●ボディトークを楽しむ会

14日(火)13:30~15:30

所 保健福祉センター

問 保健福祉課保健スタッフ☎85-6330

●Let's Enjoyポールウォーキング「円田・ぶらっとパーク(天浜線)」

14日(火)9:30~13:30

集合場所 保健福祉センター

申・問 地域包括支援センター☎85-6341

●「脳いきいき塾」参加者募集

認知症予防を目的とした頭と体の体操などを行う教室です。申込締切 6月6日(月)6月~8月(全7回コース)

所 保健福祉センター

申・問 地域包括支援センター☎85-6341



おでかけ・催し 6月

●太田川鮎(友)釣り解禁

吉川・三倉川以南、太田川漁協までの区間 6月1日(水)

吉川・三倉川以北 6月25日(土)

問 太田川漁協☎85-3080

●花しょうぶ園(小國神社)

5月下旬~6月中旬

所・問 小國神社☎89-7302

●あじさい園開園(極楽寺)

4日(土)~7月3日(日)

所・問 極楽寺☎89-7407

●ききょう園開園(香勝寺)

4日(土)~7月24日(日)

所・問 香勝寺☎85-3630

●森のKトラ市

25日(土)9:30~12:00

所 保健福祉センター駐車場

問 森の軽トラ市実行委員会(商工会内)☎85-3126

●古着市

19日(日)8:30~15:00

所 天竜浜名湖鉄道遠州森駅

問 遠州木三の里連 ☎090-1472-6189



くらしのイベント

5月は消費者月間です!

今年度は「みんなの強みを活かして ~安全・安心な社会に一億総活躍~」がテーマです。

森町消費者クラブでは、この消費者月間に合わせ、5月30日に町内スーパー店頭などでチラシや啓発品を配布するキャンペーンを実施予定です。

＜消費生活相談や出前講座をご利用ください＞

■消費生活相談…役場産業課にて契約や商品、サービスなど消費生活全般に関する苦情や問い合わせを受け付けています。平日8:30~17:15 ☎85-6319(休日は“消費者ホットライン”☎188)

■出前講座…森町消費者クラブ会員や役場産業課職員が出向き、質買商法や詐欺の事例や対処法などについて、クイズや寸劇、歌などを交えて楽しくお伝えします。地域の集まりなどでちょっとした学びにぜひお呼びください。

問 役場産業課商工観光係 ☎85-6319



ミキホール公演ガイド

来生たかお

40th Anniversary Acoustic Tracks 2016

6/11<sup>±</sup> 開場 14:30  
開演 15:00

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：友の会 5,000円

全席指定 一般 5,500円

チケット好評発売中!!

※未就学児の入場はご遠慮ください。主催：森町ミキホール文化振興会

ブラザーズ5  
アコースティックライブ

7/9<sup>±</sup> 開場 15:30  
開演 16:00

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：友の会 5,500円

全席指定 一般 6,000円

チケット好評発売中!!

※未就学児の入場はご遠慮ください。主催：森町ミキホール文化振興会



クラシックコンサート  
静岡の誇る名手たち (全席自由)

8/20<sup>±</sup> 開場 13:30  
開演 14:00

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：

友の会 2,200円

一般 2,500円

高校生以下 1,500円

出演：

工藤志州(ソプラノ)

前田昌利(チェロ)

前田恭子(ピアノ)

チケット発売日

5月21日(土)

9:00~

※未就学児の入場はご遠慮ください。主催：森町ミキホール文化振興会 共催：ハルモニアハウス

津軽三味線 高橋竹山コンサート

9/11<sup>±</sup> 開場 13:30  
開演 14:00



ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：友の会 2,700円

全席指定 一般 3,000円

高校生以下 1,500円

チケット発売日

友の会：6月4日(土)

一般：6月5日(日) いずれも

電話予約：6月7日(火) 9:00~

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催：森町ミキホール文化振興会 共催：創芸

第19回 遠州艶歌の集い (全席自由)

7/31<sup>±</sup> 開場 13:30  
開演 14:00

特別ゲスト：弘田三枝子

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：友の会 2,000円

一般 2,200円

チケット好評発売中!!

※未就学児の入場はご遠慮ください。主催：森町ミキホール文化振興会

上記公演のチケットのお求めは…

森町文化会館(☎85-1111)/袋井市月見の里学遊館(☎49-3400)/磐田市文化振興センター(☎35-7133)/磐田市情報館(☎38-3974)/  
横浜藤楽器店掛川本店(☎0537-23-0245)/アクトシティ浜松チケットセンター(☎053-451-1130)/チケットぴあ(☎0570-02-9999 Pコード：  
来生たかお：290-311、ブラザーズ5：291-355、クラシック：296-668、高橋竹山：294-966) ※取扱時間などは各販売所にお問合せください。

※各公演の内容などは、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

問 森町文化会館 ☎85-1111 (取扱時間9:00~17:00、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日





## 納税など

(納期限6月30日)

6月

- 町県民税……………第1期分
- 介護保険料(普通徴収) ……第2期分



## 犬・猫など

6月

### 飼い主のいない犬・猫の引取り

9日(木)、23日(木)  
9:40~10:00 役場別館前  
問 役場住民生活課 ☎85-6314



## 図書館

### 新刊情報

児童書 「ツバメ観察記」  
孝森まさひで 文・写真 福音館書店

日本各地で野鳥の観察や撮影を続けてきた写真家による、ツバメの子育ての貴重な観察記録。渡り鳥であるツバメたちの意外な暮らしや、可愛いヒナたちの写真が満載です。



一般書 「バテない体をつくる登山食」  
大森義彦 監修 誠文堂新光社

登山でバテないためには、しっかり食ることが大事。「山ではなぜお腹が空のか」から、登山に必要な栄養、おいしい登山食のレシピ、運搬・保存のテクニックまで、登山に役立つアイデアを紹介。



### 森町ゆかりの

### \*\* 作家コーナーのお知らせ \*\*

「森町ゆかりの作家」コーナーをご存じでしょうか?作家の村松梢風、書家の杭迫柏樹さんなどの著作、松井冬子さんの画集、町民の皆さんが自費出版された句集や随想集などがおいてあります。最近では、漫画家の太田基之さん、鈴木快さんの作品、山本勉さんが翻訳した中国文学「口紅」があります。ぜひ、お手にとっていただけましたら幸いです。

問 森町立図書館 ☎85-1113  
(9:00~17:00 水曜のみ19:00まで、月曜休館)



## 相談 6月

- **特設人権相談** 所 町 問 住  
1日(水)13:00~15:00
- **行政相談** 所 町 問 住  
1日(水)13:00~15:00
- **年金相談(要予約)** 所 町  
15日(水)9:30~12:00  
問 掛川年金事務所  
☎0537-21-5521
- **消費生活相談**  
平日8:30~17:15  
所・問 役場産業課 ☎85-6319
- **心配ごと相談** 所 保 問 社  
6日(月)、20日(月) 9:00~12:00
- **結婚相談** 所 保 問 社  
12日(日)9:00~11:30

- **障がい等地域生活相談室(要予約)**  
(知的・発達障がい) 所 保 問 保  
10日(金)、24日(金)9:00~16:00
- **こころの相談窓口(要予約)**  
(精神疾患など) 所 保 問 保  
21日(火)13:30~15:00  
※予約受付~5/14(火)
- **暮らしの何でも相談(電話相談)**  
平日9:00~17:00  
ライフサポートセンター中東遠事務所  
☎33-3715

所 町 町民生活センター  
保 保健福祉センター  
問 住 役場住民生活課 ☎85-6312  
保 役場保健福祉課 ☎85-1800  
社 社会福祉協議会 ☎85-5769



## 子育て 6月

### 健診・相談

所 保健福祉センター  
問 役場保健福祉課 ☎85-6330

- **保健のしおり交付**  
6日(月)受付9:30~9:45
- **6か月児相談**  
3日(金)受付9:00~9:30
- **1歳6か月児健診**  
1日(水)受付13:15~13:45
- **2歳児相談**  
10日(金)受付9:00~9:30

### 児童館イベント情報

☎85-2839 月曜休館

- **おはなしぶんこ**  
毎週土曜日10:30~11:00
- **移動児童館(飯田小)**  
1日(水)15:00~16:30
- **臨時休館**  
4日(土)12:00~
- **作ってみよう**  
5日(日)14:30~15:30
- **移動児童館(天方小)**  
8日(水)14:30~16:00

- **絵手紙教室**  
11日(土)14:30~15:30
- **移動児童館(三倉小)**  
15日(水)14:30~16:00
- **折り紙教室**  
18日(土)14:30~15:30
- **移動児童館(宮園小)**  
22日(水)15:00~16:30
- **プロジェクションマッピング**  
25日(土)14:00~15:30

### 子育て支援センターイベント情報

☎84-4255 月曜休館

- **森のくまさん広場**  
毎週火曜日11:00~11:30
- **リトミックランド**  
2日(木)10:30~11:30
- **すくすくクラブ**  
9日(木)10:00~11:00
- **移動子育て支援センター(飯田総合センター)**  
17日(金)10:00~11:30
- **のびのびクラブ**  
23日(木)10:00~11:00

## くらしのヒント



### 毎月22日は「禁煙の日」

毎月

22  
禁煙の日

### 「スワンスワン(吸わん吸わん)で禁煙を!」

喫煙は肺がんを含む多くのがん、心筋梗塞などの循環器の病気、慢性閉塞性疾患などの呼吸器の病気、歯周病、消化器系の病気などさまざまな病気や健康被害の原因となっています。しかし、禁煙することで、これらの病気や死亡を確実に減らすことができます。

禁煙によるメリットは病気の予防だけでなく、目覚めがよくなる、食べ物がいしく感じられる、出費を抑えられるなど、より快適で余裕のある生活を楽しむことにつながります。

## 不正大麻・けし撲滅運動にご協力を！

不正けしは麻薬(あへん)の原料となるため、法律で栽培・採取が厳しく規制されています。許可無く栽培していた場合、処罰を受けることがあります。観賞用でも対象となります。

不正大麻・けしと疑われるものを発見した場合は、最寄りの保健所に連絡してください。昨年度は、森町内で不正けしの抜き取りが30本ありました。

## 毎年多く発見されるけし

## ○ソムニフェルム種



鮮やかなピンク色の八重咲きが多い。一重咲きは花びらが4枚、色は赤、桃、紫、白など。

## ○セティゲルム種



花の色は紫(中央が濃く外側は薄い)が多い。花びらは4枚。

問 静岡県西部保健所衛生薬務課

☎37-2247 FAX 37-2603

## 相談

## 精神保健福祉総合相談

こころの問題で悩んでいる人やそのご家族はお気軽にお問い合わせください。

とき 平成28年4月から平成29年3月の第3木曜日、問診：13：00～14：30(相談の30分前)、相談：13：30～15：30(各30分の4枠)

ところ 中遠総合庁舎東館2階

こころの相談室(磐田市見付3599-4)

申込方法 完全予約制。相談日の1週間前までに電話にてお申込みください。

問 静岡県西部健康福祉センター

福祉課 ☎37-2252

## 募集

## 平成29年度採用町職員(大学卒)の募集

町では、平成29年度採用の町職員(大学卒)採用試験を次のとおり行います。

## 職種・募集予定人員

- 一般事務(大卒) 5人
- 土木技術(大卒) 若干人

## 受験資格

- ・地方公務員法第16条の欠格事項に該当しない人
- ・一般事務…昭和61年4月2日以降に生まれた人で、平成29年3月までに4年制大学を卒業または卒業見込みの人
- ・土木技術…昭和59年4月2日以降に生まれた人で、平成29年3月までに4年制大学を卒業または卒業見込みの人、該当専門課程を専攻し、修了した人または修了見込みの人

## 第1次試験日・会場

7月24日(日) 保健福祉センター

## 申込期間

5月23日(月)～6月13日(月)

問・申 役場総務課職員係

☎85-6301

## 公立森町病院看護職員の募集

募集人員 看護師6人

採用日 平成29年4月1日

受験資格 資格免許取得者または取得見込者

申込期間 5月2日(月)～6月22日(水)  
(郵便の場合は必着)

試験日時 6月25日(土) 9：00～、公立森町病院2階会議室にて

試験方法 筆記(小論文試験)、面接  
提出書類 採用試験申込書、面接カード、最終学歴の卒業証明書(卒業見込証明書)またはその写し、最終学歴の成績証明書、免許証の写し(免許を有する者)

申・問 公立森町病院管理課

☎85-2181

## 平成28年度弓道教室受講生募集!

道具の扱い方から的に向かい弓を引けるようになるまで全22回にわたる弓道教室を開催します。

開催期間 6月10日～11月11日

毎週金曜日 19：30～21：00

開催場所 五明弓道場(天宮)

対象者 社会人

参加費用 3,000円/人

募集締切 6月3日(金)まで

その他 経験者で入部したい人も募集しています。

問・申 森町体育協会弓道部部长

藤田陽一 ☎090-1830-8317

## ジュピロ磐田森町民応援デー特別価格チケット販売

対象試合 ジュピロ磐田 VS FC東京  
6月11日(土)

ところ エコパスタジアム  
(袋井市愛野2300-1)

販売対象 町内に在住の人

販売価格 大人1,000円(通常2,500円)、  
小中高校生500円(通常1,000円)  
※一人4枚まで

申込期間 5月21日(土) 10：00～6月10日(金) 18：00※先着2,000枚

申込方法 ホームページ(<https://goo.gl/grPkph>)から申し込み。



問 (株)ジュピロ ☎36-4670

(火～土、9：00～19：00)

## 催し

## 消費者教育講座参加者募集

～悪質商法・詐欺に負けない

安心・安全な地域を目指して～

とき 6月15日(水) 13：30～15：00

ところ 森町町民生活センター  
2階集会室

内容 講演①「高齢者の消費者被害と成年後見人制度について」

講師：浜松綜合法律事務所

伊藤祐尚弁護士

講演②「森町における悪質商法や詐欺の被害状況や対策について」

講師：静岡県袋井警察署

生活安全課職員

申込方法 6月10日(金)までに、電話またはファックスで①氏名、②電話番号、③参加人数をご連絡ください。

申・問 役場産業課商工観光係

☎85-6319、FAX 85-5259



# お知らせ

## 熊本地震災害義援金の受付のお知らせ

平成28年4月14日に発生した熊本県地方を震源とする最大震度7の地震により、熊本県益城町を中心に大きな被害が出ています。この災害で被災された人々を支援するために日本赤十字社森町分区では義援金を受付けます。

**受付期間** 平成28年6月30日まで  
**受付場所** 森町保健福祉センター内保健福祉課、役場住民生活課(窓口)、森町総合体育館、森町文化会館

**受付方法** 義援金(現金)の受付  
**その他** 義援金の領収書が必要な人は、森町保健福祉センター内保健福祉課窓口までお願いします。義援金は森町から日本赤十字社静岡県支部を通じて被災された皆さんにお届けします。温かいご支援をよろしくお願いします。

**問** 役場保健福祉課厚生係  
 ☎85-1800

## ねこの不妊(去勢)手術への補助制度について

町には、ねこの不妊(去勢)手術費用に対する補助制度があります。

**対象匹数** 1世帯につき2匹まで  
**補助金額** 1匹につき、手術費用の2分の1(上限5,000円)

**その他** 不妊(去勢)済みのあかしとして片方の耳にV字カットを施すことを条件とします。

※詳しくはお問い合わせください。

**問** 役場住民生活課環境衛生係  
 ☎85-6314

## ファミリー・サポート・センターについて

ファミリー・サポート・センターは、援助を受けたい人と応援したい人が、

お互いにセンターの会員となって、助け合う仕組みです。

保育施設までの送迎、保育施設・小学校の開始前・後の預かり、急用時の預かり、習い事の送迎などのサポートが必要なときに利用できます。

### 利用方法

まずは会員登録が必要です。申込書(顔写真が必要)に入会金1,000円を添えてお申し込みください。

登録後、利用したいときに、電話で依頼していただくと、ファミリー・サポート・センターから会員を紹介します。当日は双方会員が打合せ後に実行となります。

お手伝いは基本的に協会の会員の自宅で行い、終了時に直接利用料を支払います。

### 利用料(1時間当たり)

	7:00~19:00	左記以外
平日	600円	700円
土日祝	700円	800円

※詳しくはお問い合わせください。

**問** ふくろいファミリー・サポート・センター ☎48-3149

## 松ヶ谷診療所の予防接種実施日・予約日時の訂正について

3月15日回覧で世帯配布しました「森町保健ガイド」の子ども定期予防接種の内容に誤りがありましたので訂正します。

### ○松ヶ谷診療所

### 予防接種実施日・予約受付日時(乳幼児・高齢者予防接種)

月~金 8:00~18:00  
 土曜日 8:00~12:00  
 木曜日は休診日のため除く

**問** 役場保健福祉課保健スタッフ  
 ☎85-6330

## 高齢者肺炎球菌予防接種助成について

この予防接種は、肺炎球菌による肺炎等の感染症を予防し、重症化を防ぐ

ものです。

### 【定期】高齢者肺炎球菌予防接種

**対象者** 過去に肺炎球菌(23価)予防接種を受けていない人で、①または②に該当する人。

①平成28年度に65、70、75、80、85、90、95、100歳となる人、②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器に障害のある人(身体障害者手帳1級相当の人)

**助成期間** 平成29年3月31日まで

**自己負担金** 3,000円

(助成費用5,228円)

※接種対象者には3月下旬に個別通知を送付しています。ご確認ください。

### 【任意】高齢者肺炎球菌予防接種

**対象者** 定期の予防接種対象者でない人で、過去5年間に肺炎球菌(23価)予防接種を受けていない65歳以上の人(ただし、脾臓を摘出している人は対象外)

**助成期間** 平成29年3月31日まで

**自己負担金** 5,000円(助成費用3,228円)

※助成は1人1回限り。

※いずれも接種を希望される人はご連絡ください。

**問** 役場保健福祉課保健スタッフ

☎85-6330

## 皆さんにご協力いただいた東日本大震災義援金の額

**7,707,012円(3月31日現在)**

### 義援金の受付窓口および送付先

○役場保健福祉課窓口

(保健福祉課センター内)

○日本赤十字社

■郵便振替(郵便局)

□座記番号: 00140-8-507

□座加入者: 日本赤十字社

東日本大震災義援金

### 受付期間

今もなお多くの義援金が寄せられていることから、平成29年3月31日まで延長します。引き続きご協力をよろしくお願いします。

**問** 役場保健福祉課厚生係

☎85-1800

## 人の動き

5月1日現在( )内は先月比

世帯数……………6,475 (+17)

人口 男……………9,393 (- 5)

女……………9,583 (- 7)

計……………18,976 (-12)

### 編集後記

## キーボード

▼毎月楽しみにしてもらっている企画や特集を考えよう、もっと多くの人を紹介しよう、見やすくセンスの良い広報紙を作るぞ…など編集担当の思いと、締切日はまさに表裏一体の関係。毎月未だ迫る締切日は厄介な存在ですが負ける訳にはいきません!今後も市民の皆さんと距離の近い「広報もりまち」を目指します。

(か)

▼もみじといえは秋の紅葉ですが、この時期のみずみずしい葉も好きです。散策すると、すがすがしい気持ちになれます。太陽に透けて新緑に輝くもみじ。生命力あふれるその姿に、思わず手を伸ばし、パワーをわけていただきました。

(まこ)



見て聞いて訪わて

# 森町再発見

このコーナーでは、歴史、文化、自然、産業などあらゆる面から町の良いところを紹介します。

春だ♪お花だ♪おでかけだ♪

心とらへ花のおもてなし 遠州の小京都・森町

春の陽気に誘われて、町内各地でおもてなしをする花々を撮影に出掛けました。訪れた皆さんは、彩り豊かに咲き誇る花々を見て、思わずやらかな笑顔に。家族や友人と楽しいひとときを過ごしていました。



## ↑天竜浜名湖鉄道「田田駅」

ホームの向かいと全生寺前の沿線に植えられた花桃が、赤、ピンク、白色など見事な花を咲かせました。駅を利用する人や天浜線の乗客に喜んでもらいたいと、地元田田町内会が5年前に植えて手入れをしています。



## ←太田川桜堤

太田川堤防の約2kmにわたり1000本もの桜が咲き誇りました。毎年楽しみにして町外から訪れる人も多く、桜のトンネルは家族連れなど多くの人でにぎわいました。夜にはぼんぼりに明かりが灯され、幻想的な夜桜が楽しめます。向天方桜を守る会が木々の手入れやライトアップの管理などをしています。

↑アクティイ森の花木園で  
3月19日から4月17日までチューリップフェアが開催され、赤、黄、橙、紫、ピンクなど、約2万株のチューリップがかわいらしい花を咲かせました。敷地内のプラントアーに咲くチューリップは、遠江総合高校生が町を盛り上げようと実施する「盛森プロジェクト」で植えたもの。期間中はフォトコンテストやチューリップの一輪挿しづくりなどのイベントが実施されました。



## →天浜線「森町病院前駅」のシバザクラ

「森町病院前駅」が開業して1年。ホームと駐車場の間に植えられたシバザクラも成長し、ピンクと白色の花を咲かせて、駅利用者や道行く人を楽しませました。文化会館裏側の沿線でもシバザクラが濃いピンクのじゆうたんを広げました。



広報もりまち 平成28年5月

第713号 平成28年(2016年)5月15日発行  
◎編集・発行/森町役場総務課 ◎印刷/大進堂

〒427-0293 静岡県周智郡森町森2101-1 TEL.0538-85-6301  
森町ホームページアドレス <http://www.town.morimachi.shizuoka.jp>

この印刷物は、同用紙の裏へリサイクルできます。

### 広告

## シロアリ駆除キャンペーン

限定30棟  
2016年  
6月30日まで

1階床面積18坪を特別価格にて防蟻工事を実施いたします!!



安心の5年保証付  
通常価格  
117,000円(税別)  
のところ

# 76,000円(税別)

\*18坪以上は、1坪/6,500円(税別)ずつ追加となります。\*キャンペーン価格は、レギュラー施工に限りません。

株式会社N・U・Cグループ  
イヤナムシナシ  
中部白蟻研究所 ☎0120-187647  
〒430-0851 静岡県浜松市中区向宿3丁目11番6号 営業時間 8:00~19:00[日・祝日休]  
お申込みの際に「広報もりまちを見た」と必ずお伝え下さい。

## 森町の 下水道 ご当地マンホール

カワくんを中心に、さざんか・ゆり・神社仏閣・森山焼・次郎柿など森町のシンボルをデザインした「下水道ご当地マンホール蓋」を町内で使用しています。探してみてください!

なお、着色したマンホール蓋は、役場ロビーに展示しています。

